



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年10月30日

上場会社名 川崎設備工業株式会社
 コード番号 1777 URL <http://www.kawasaki-sk.co.jp/>

上場取引所 名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣江 勝志

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 三輪 敬

TEL 052-221-7700

四半期報告書提出予定日 2020年11月6日

配当支払開始予定日

2020年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,058	10.3	448	56.3	471	54.5	306	56.3
2020年3月期第2四半期	11,212	18.5	1,026	116.2	1,037	112.8	702	120.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	25.64	
2020年3月期第2四半期	58.73	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	15,814	9,353	59.1
2020年3月期	16,672	9,114	54.7

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 9,353百万円 2020年3月期 9,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		5.00		5.00	10.00
2021年3月期		5.00			
2021年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	3.6	944	41.7	964	41.7	640	43.8	53.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	12,000,000 株	2020年3月期	12,000,000 株
2021年3月期2Q	35,827 株	2020年3月期	35,798 株
2021年3月期2Q	11,964,188 株	2020年3月期2Q	11,964,202 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、社会経済活動が大きく制限され、国内景気は厳しい状況が続いております。今後は、新型コロナウイルス感染症が世界に与える影響や米中通商問題、米国大統領選挙の動向、金融資本市場の変動等に注視する必要があります。

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移しているものの、経済の落ち込みにより民間設備投資は慎重な動きが続くものと予想され、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社は、社会に貢献し夢のある会社の実現に向け、黒字安定経営の継続を目指し、受注目標の達成等の施策のみならず、業務効率化やコスト削減策を継続して推進した結果、公表値を上回ることができました。

当第2四半期累計期間の業績におきましては、以下のとおりとなりました。

受注高	126億39百万円	(前年同期比 10.1%減)
完成工事高	100億58百万円	(前年同期比 10.3%減)
営業利益	4億48百万円	(前年同期比 56.3%減)
経常利益	4億71百万円	(前年同期比 54.5%減)
四半期純利益	3億6百万円	(前年同期比 56.3%減)

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間の資産合計は、前事業年度末に比べ8億57百万円減少し、158億14百万円となりました。主な減少理由は、完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ10億96百万円減少し、64億61百万円となりました。主な減少理由は、工事未払金等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ2億39百万円増加し、93億53百万円となりました。主な増加理由は、四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年7月31日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,285,378	1,135,049
受取手形	668,367	283,850
電子記録債権	2,056,124	2,183,698
完成工事未収入金	7,573,761	6,730,210
未成工事支出金	361,649	842,651
その他	487,680	401,567
貸倒引当金	△110,000	△98,800
流動資産合計	12,322,961	11,478,227
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,582,807	1,544,800
土地	1,620,861	1,620,861
その他(純額)	106,912	101,484
有形固定資産合計	3,310,581	3,267,146
無形固定資産	149,175	196,793
投資その他の資産		
その他	916,824	900,160
貸倒引当金	△27,338	△27,373
投資その他の資産合計	889,486	872,786
固定資産合計	4,349,243	4,336,726
資産合計	16,672,205	15,814,953

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	133,045	107,729
電子記録債務	1,109,815	1,349,750
工事未払金	2,942,504	2,040,909
未払法人税等	340,160	191,630
未成工事受入金	727,781	743,690
賞与引当金	546,542	341,618
完成工事補償引当金	37,908	30,077
工事損失引当金	83,482	49,878
その他	435,640	366,085
流動負債合計	6,356,880	5,221,370
固定負債		
退職給付引当金	1,056,864	1,055,839
その他	143,861	184,022
固定負債合計	1,200,725	1,239,862
負債合計	7,557,605	6,461,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,581,000	1,581,000
資本剰余金	395,250	395,250
利益剰余金	7,129,397	7,376,341
自己株式	△7,888	△7,904
株主資本合計	9,097,758	9,344,687
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	16,840	9,034
評価・換算差額等合計	16,840	9,034
純資産合計	9,114,599	9,353,721
負債純資産合計	16,672,205	15,814,953

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
完成工事高	11,212,505	10,058,475
完成工事原価	9,326,679	8,708,329
完成工事総利益	1,885,825	1,350,146
販売費及び一般管理費	859,778	901,694
営業利益	1,026,046	448,452
営業外収益		
受取配当金	3,014	2,130
投資有価証券売却益	-	13,292
不動産賃貸料	22,169	21,024
その他	6,353	7,165
営業外収益合計	31,538	43,612
営業外費用		
支払利息	202	230
不動産賃貸費用	9,873	10,060
固定資産売却損	6,234	-
その他	4,222	10,150
営業外費用合計	20,533	20,441
経常利益	1,037,051	471,622
税引前四半期純利益	1,037,051	471,622
法人税等	334,453	164,857
四半期純利益	702,597	306,765

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。